

日時	タイトル名	場所・座席	料金	チケット 発売場所	未就 学児
8/29 (土)	奈良フィルサロンコンサート 音楽の土曜日 vol.174 ～夏の夕涼み☆弦楽の音色とともに～	レセプション ホール 全席自由	2,000円 ※ドリンクの提供は控えさせて いただきます	発売中 ☎ ※定員の50人にな り次第締切	×
出演: 袴田さやか (ヴァイオリン)、相原瞳 (ヴァイオリン)、氏橋良江 (ヴィオラ)、伊原直子 (チェロ) 曲目: ♪ディヴェルティメントK 136/ モーツァルト ♪ひまわり ♪坂本九メドレー 他					
10/25 (日)	松本真理子ファミリーコンサート'20 ～プロ活動 50年記念・夢あなたと～	大ホール 全席自由	一般: 2,500円 (当日: 3,000円) 高校生以下: 1,500円 (当日・前売りとも)	8/8 (土) 10:00 ～発売 ☎ ☐ e+	×
出演: 松本真理子 (マリンバ・構成・指揮・司会)、吉田はるみ (ピアノ)、植村伸子 (ピアノ) ゲスト: 松本梅頌 (三味線)、多畑秀城 (打楽器) ほか 曲目: わらべうた春秋、花鳥風月、夢あなたと、シング・シング・シング ほか					

※チケット欄の記号=発売場所 ☎: DMG MORI やまと郡山城ホール窓口 ☐: ローソンチケット e+: イープラス

国勢調査 令和2年10月1日現在で
2020 国勢調査を実施します

回答は、スマホや
パソコン、郵送で!!



令和2年国勢調査は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、世帯と調査員ができる限り対面しない方法が促進されます。インターネット回答へのご協力をお願いいたします。



市長てくてく城下町 180

『くつろぎ処 和気藍々』

大和郡市長 上田 清

およそ1500年前に大陸から伝わり、日本人の生活に溶け込んでいった藍。

藍色、紺色、浅葱(あさぎ)色などの言葉を生んだ藍は、明治時代に来日した外国人からジャパンプルーと呼ばれ、絶賛されたそうです。

生きた染料ともいわれ、日々の手入れが欠かせない「染料液」(すくも)を使った藍染め商の町家を、藍染めと金魚が楽しめる空間に再生した箱本館「紺屋」は平成12年4月、かつて藍染め職人が集まり生まれた紺屋町にオープンしました。

それから20年、館を運営する観光協会のご尽力によりこの夏、新たな出発です。

まずは、7月1日から入館料が無料となりました。どうぞ気軽にお入りください。

館内には洞泉寺町の町家物語館に次いでセルフカフェ「くつろぎ処 和気藍々」が誕生しました。

素敵なネーミングで文字どおり「わきあいあい」職員は町家物語館と同じイメージのロゴ入りエプロンを着用し、皆様をお迎えます。

一方「紺屋」では、著名な金魚研究家で、金魚すくい大会の開催を提唱した故石田貞雄氏が収集した、金魚をテーマとする美術工芸品や生活用具など約1000点を所蔵していて、随時公開していますが、今回金魚漁業協同組合や水槽メーカー、あるいは金魚マイスターのご協力を得て多種多様な金魚を展示することになりました。

コーヒーを飲みながら金魚をながめ「大和郡山らしさ」を感じていただければ幸いです。

施設の案内や水槽の維持管理には、この春誕生した「お城と金魚のまちコンシェルジュ」も活躍する予定です。

なお、館の名称になっている「箱本」は秀長の時代に生まれた自治組織で地税免除の特権を与えられた、紺屋町を含む十三町から始まりました。交代で治安維持や消火などの任務にあたるこのくみは、わが国における住民自治の先駆けとして注目されています。

